

ニプロ溝切機

MK152 (20~60ps) シリーズ

圃場を早く乾かす排水溝作り!!



規模拡大に貢献!

春作業にゆとり!



MK152-B(メーカーヒッチ) MK152-1S(1Sヒッチ)

MK152-OS

MK152 (20~60ps) **圃場を早く乾かす→規模拡大が可能!!**

● 圃場を乾かす

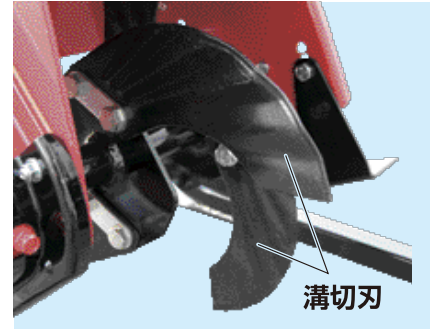
稲刈り後に溝切作業を行う事により、春の雪解けを促進します。また春先に圃場が早く乾くことで春作業を順調にこなすことが可能になり、規模拡大が図れます。圃場が乾くことで乾土効果も発現しやすくなり、増収につながります。



● 強制駆動溝切刃で低馬力で作業可能

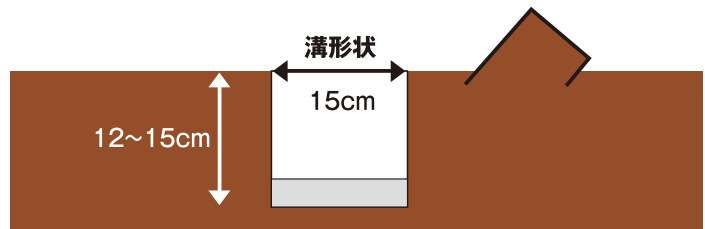
独自の溝切刃が強制駆動で溝を切ります。この為に低馬力のトラクタでも溝切作業が可能です。

強制駆動の溝切刃はコンバイン等の排出稲わらも切断していき、機械へのワラつまりが少なく、快適な作業を行えます。

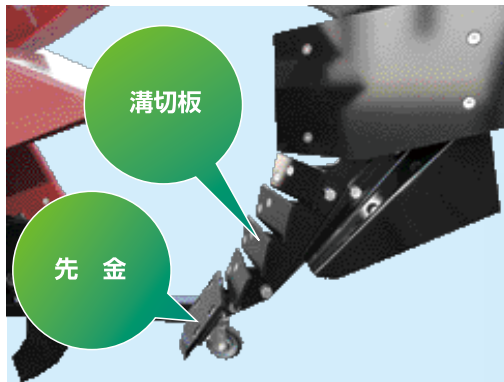


● 高速作業が可能

溝切刃を強制駆動させることで、2~8km/hの高速での作業が可能になり、作業効率が上がります。



● 耐久性・メンテナンス性アップ



溝切板は分割方式なので、メンテナンスコストを削減しています。

また溝切板の角度は土質や作業速度による排出位置の変化を減らして、安定した溝の成形を可能にしています。

先金は耐久性のあるものになっています。

フレームは剛性のある作りとなっています。またチェーンケースはサイドドライブ方式を採用することでメンテナンス性にも優れます。

■ 主要諸元

型式・区分	全長mm	全幅mm	全高mm	質量 kg	適応馬力 kW (ps)	適応トラクタ 重量kg	作業速度 km/h	溝幅 cm	作業深さ cm	装着方法
MK152 -4S/3S/0S	1467	725	1024	170 (注1)	14.7~44.2 (20~60)	900~2500	2~8 (注3)	15	標準12 最大15	日農工標準 オートヒッチ 0・1形
MK152 -1S	1527									標準3P
MK152 -A1/A2	1470	629	1049		14.7~36.8 (20~50) (注2)	900~2200 (注2)				日農工特殊 オートヒッチ A1/A2
MK152 -B	1527									日農工特殊 オートヒッチ B
MK152 -0L	1467									877

*質量はスタンドなし。スタンドは+20kg。適応トラクタは馬力と重量を満たしたトラクタ。石の少ない粘土地に適用。

*本仕様は改良の為に予告なく変更することがあります。

(注1)区分4S/3S/0Sの質量は0Sの質量。4S/3Sは+25kg。

(注2)トラクタメーカー純正カブラの場合適応馬力20~50ps、トラクタ重量900~2200kgに適合。

またW3Pの場合は適応馬力20~50ps、トラクタ重量900~2200kgに適合。

(注3)作業速度6km/h以上で作業時はPTO 2速にて作業。

松山株式会社

本社 〒386-0497 長野県上田市塩川5155
 物流センター 〒386-0497 長野県上田市塩川2949
 北海道営業所 〒068-0111 北海道岩見沢市栗沢町由良194-5
 旭川出張所 〒079-8451 北海道旭川市永山北1条8丁目32
 帯広出張所 〒082-0004 北海道河西郡芽室町東芽室北1線18番10
 東北営業所 〒989-6228 宮城県大崎市古川清水三丁目石田24番11
 関東営業所 〒329-4411 栃木県栃木市大平町横堀みずほ5-3
 長野営業所 〒386-0497 長野県上田市塩川2949
 岡山営業所 〒708-1104 岡山県津山市綾部1764-2
 九州営業所 〒869-0416 熊本県宇土市松山町1134-10
 南九州出張所 〒885-0074 宮崎県都城市甲斐元町3389-1

☎(0268) 42-7500 FAX(0268) 42-7556
 ☎(0268) 36-4111 FAX(0268) 36-3335
 ☎(0126) 45-4000 FAX(0126) 45-4516
 ☎(0166) 46-2505 FAX(0166) 46-2501
 ☎(0155) 62-5370 FAX(0155) 62-5373
 ☎(0229) 26-5651 FAX(0229) 26-5655
 ☎(0282) 45-1226 FAX(0282) 44-0050
 ☎(0268) 35-0323 FAX(0268) 36-4787
 ☎(0868) 29-1180 FAX(0868) 29-1325
 ☎(0964) 24-5777 FAX(0964) 22-6775
 ☎(0986) 24-6412 FAX(0986) 25-7044



注意 安全のため、製品に添付の取扱説明書、「安全に作業をするために」をよく読んでから作業しましょう。

お問い合わせ

製品についての詳しいお問い合わせは、左記本社営業部または各営業所までご相談下さい。

